



【大阪】MATE.BIKE ストアセールス ～デンマーク発 次世代のサステナブルモビリティ～

e-BIKEのリーディングカンパニー

## Job Information

### Hiring Company

TeamMate. Ltd.

### Job ID

1453424

### Industry

Other (Manufacturing)

### Company Type

Small/Medium Company (300 employees or less) - International Company

### Job Type

Permanent Full-time

### Location

Osaka Prefecture, Osaka-shi Chuo-ku

### Train Description

Midosuji Line, Shinsaibashi Station

### Salary

3.5 million yen ~ 5.5 million yen

### Work Hours

10 : 00～19 : 00 (8時間勤務、休憩1時間)

### Holidays

シフト制 週休2日制

### Refreshed

December 19th, 2024 08:00

## General Requirements

### Career Level

Entry Level

### Minimum English Level

Daily Conversation

### Minimum Japanese Level

Native

接客は日本語

### Minimum Education Level

High-School

### Visa Status

Permission to work in Japan required

## Job Description

★アピールポイント

- 海外ブランドMATE.BIKEの関西初フラッグシップストア
- 国内外での注目の次世代型自転車！有名アーティストを広告として起用し、若者に絶大な人気ブランド

デンマーク・コペンハーゲン発の e-BIKEブランド MATE.BIKE(メイトバイク)が2021年に日本初上陸。  
E-BIKEはスポーツバイクに電動アシストユニットを搭載した電動自転車になります。

過度な交通渋滞や気候変動などの環境問題を背景に自転車が「より社会地位の高い」交通手段として根付くことをコンセプトとして設立したブランドになります。

=====

#### Bilingual Store Staff

=====

東京・恵比寿に続き、国内2店舗目が大阪にオープン！  
関西初の旗艦店としてオープンするMATE.BIKE OSAKAでの勤務になります。

#### 主な業務内容

- 店舗での接客、商品機能等の説明
- 在庫管理や発注、EC業務の管理 等

---

#### Required Skills

\*\*\*接客未経験可！\*\*\*\*

必須条件：MATE.BIKEのブランド、フィロソフィーに共感できる方 協調性を持ち、前向きなチームの一員として働ける方

歓迎条件：外資系でプロダクト/サービス改善経験

---

雇用形態・雇用条件

雇用形態：正社員

勤務地：MATE.BIKE OSAKA

大阪府大阪市中央区南船場4-11-14 心斎橋

給与：月給29万円～46万円 ※経験者歓迎、前職の経験・能力・給与を考慮の上決定します

固定残業代 なし※残業代全額支給

賞与・昇給：昇給あり(年 )

手当：残業手当、交通費別途支給

休日・休暇：シフト制

有給休暇/慶弔休暇/産休育休休暇

福利厚生：社会保険完備(雇用・労災・健康・厚生年金)、 制服貸与、社割あり

---

#### Company Description

この星の、走り方までデザインする。

#### WE ARE TEAM MATE

自転車先進国、デンマーク・コペンハーゲンで2016年に誕生。乗る人の生きる世界観や価値観を広げ、あらゆる面でより良い未来を作りたいという想いから始まったMATE.BIKEは、世界有数のe-BIKEブランドへと成長しました。

2021年、交通渋滞や排気ガスに因る環境問題が深刻化する中、MATE.BIKEは二酸化炭素を排出しない、環境に配慮したサステナブルな次世代モビリティとして日本に上陸。同年、世界初となる旗艦店と、リペアに特化したラボを東京・恵比寿にオープンしました。

現在も100%再生可能エネルギーの使用、循環型社会の実現など、人と地球の両方にとってより良い選択ができる社会を目指し、熱意を持った仲間や、課題の克服に取り組む有能なスペシャリストたちと共に、e-BIKEというカテゴリーの垣根を超えた進化を続けています。